

令和3年度学校安全指導者講習会

防災について理解し，自ら考えて 行動する力を育成する防災教育の推進

—「ひろしまマイ・タイムライン」の作成と
防災意識アンケートの活用を通して—

安芸太田町立安芸太田中学校
五島 暁人

発表の流れ

- I はじめに
- II 本校の防災教育の概要
- III 「ひろしまマイ・タイムライン」
の取組
- IV 防災意識アンケートの取組
- V 今後の実践に向けて

I はじめに



三段峡



恐羅漢山



井仁の棚田

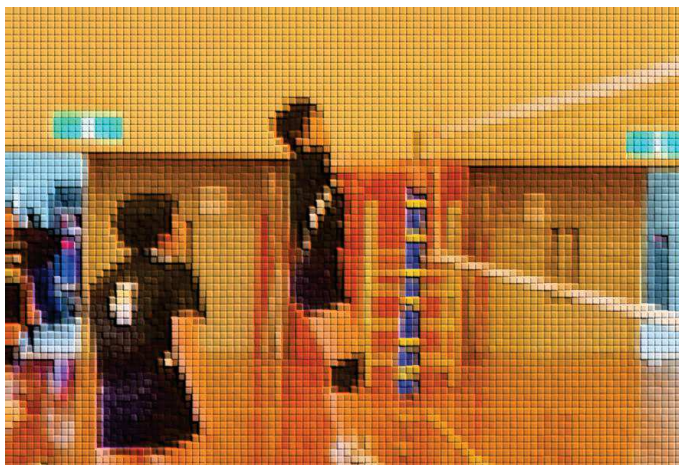


筒賀大イチョウ





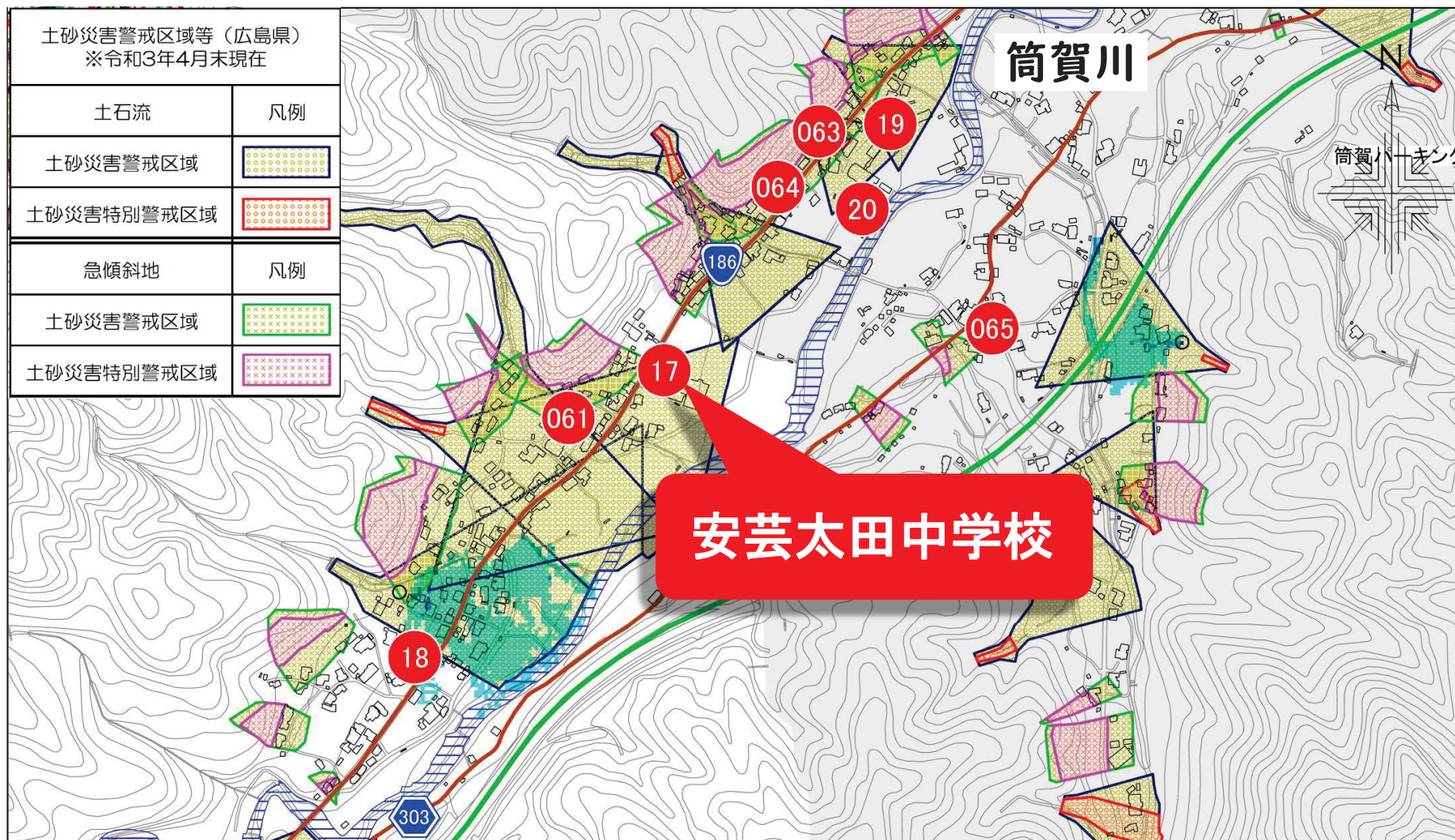
生徒数：43名
(男子：26名 女子：17名)





Google マップ「航空写真」より

I はじめに



安芸太田町防災マップ「筒賀地区本郷親和会」より



【学校教育目標】

学びを生き方につなぐ教育の創造

【めざす生徒像】

挑戦・感動・感謝の心をはぐくむ生徒

育成をめざす資質・能力

「主体性」「知識・情報活用能力」「高い志」

【学校安全目標】

防災教育を中心に、安全に関する様々な課題を自ら解決していく資質や能力を身につけ、生涯安全な生活を実践できる生徒を育成する。



防災教育年間計画

月	学校行事	学級・教科活動等	健康	安全・防災・防犯	ボランティア活動等	生徒会活動・部活動	その他
4	始業式入学式 交通安全教室 避難訓練(火災)	数1: 正の数負の数 (海拔・標高を示す標識)	健康診断実施・指導 熱中症・けが予防部長指導 感染症予防指導 アレルギー再確認	交通安全教室	駐車場掃除	巨粒タマゴの義田指示	毎月校内安全点検実施 職員研修(年間計画・マニュアル確認)
5	体育祭 中高合同行事	社1: 自然災害と防災への努力 数1: 文字式 (道のりや移動時間)	心のアンケート 熱中症予防教室 =check				
6	避難訓練・防災教室(土砂災害に備える)	体2: 心肺蘇生法(AED講習) 社1: 自然災害と防災への取り組み	歯科保健講座(一部対象者) 心肺蘇生法・救急法講座 生活調べ				生徒防災意識アンケート
	避難訓練・防犯教室(不審者対応)	作る) 避難経路を描こう	水泳指導 夏休み生活指導(冊子) 生活健康安全指導 健康診断結果の見方				夏休み作品募集(防災関係) 冷房器具等点検・掃除
			環境検査(学校薬剤師)	職員防火訓練(消火栓) 職場体験・職場の防災(2年)	地域祭り 児童センター訪問	校内安全ルール確認	職員研修・実習(消火栓・救急法)
			歩い) 心のアンケート 合宿前保健指導	防災教室(災害を未然に防ぐ: 講師招聘)	しわいマラソンエードステーションスタッフ		防災の日 取り組みの検証・修正
			生活調べ	避難訓練(地震) 小学校との連携・連絡受け取り確認	三段峡清掃活動	校内防災標語コンクール 部活リーダー安全指導 ボランティア清掃計画	前期防災教育評価 保護者研修会防災
			=check 歯科保健講座 産学旅行前指導 学校保健委員会開催	避難訓練(地震・火災) ひろしまマイ・タイムライン	地域祭りスタッフ 大イチョウ周囲掃除	文化祭委員会活動展示	学校保健委員会開催 保護者防災アンケート 暖房器具点検・掃除
			薬物乱用防止教室(2年) 衣酒の健康被害を学ぶ(1年) 感染症予防学習 冬休み生活指導(冊子)	防犯教室(金銭・犯罪防止)			
1	スキー教室 避難訓練(火災)	理1: 気象(異常気象) 理3: 自然と人間生活 (異常気象から身を守る取り組み) (地震から身を守る取り組み)	室内環境点検	スキー教室事前指導 避難訓練(火災)			
2	地震防災教室(協調学習) 入学説明会	数2: 確率(降水確率・地震発生確率) 理1: 地震(地震による災害) 家1: 住まいの安全 英: 雪の危険を英語で説明しよう	心のアンケート 生活調べ アレルギー調査	地震防災教室(協調学習)			
3	大掃除 卒業証書授与式 防犯教室	反省とまとめ		防犯教室(スマホ・SNS等)			
通年 : 防災学習コーナー(1階廊下) 雨量測定(大雨時に雨量体感) 通信 ボランティア活動 安全点検(毎月) 健康行動記録表(毎日)							

Point ① 各教科の実践

各教科で、
防災の視点で実施する
単元を設定し、教科ご
との内容の連携を図る

Point ③ 防災意識アンケートの実施

Point ② ひろしまマイ・タイムラインの取組

ひろしまマイ・タイムラインの取組

〈目的〉

自分や家族の防災行動計画の作成に取り組むことで、
「自らの命は自らで守る」という防災意識を高める。

また、災害時に命を守るためには、いつ、どこへ、だれと、
どうやって、どのように、どうする、

といった具体的な避難行動を理解する。





Ⅲ 「ひろしまマイ・タイムライン」の取組

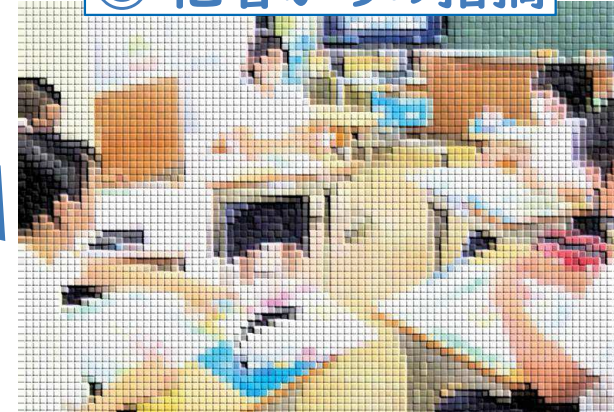
① ハザードマップの見方の確認



② 個人で作成



③ 他者からの指摘



「いざ」というときに使える
「ひろしまマイ・タイムライン」



⑤ 各家庭で共有・修正

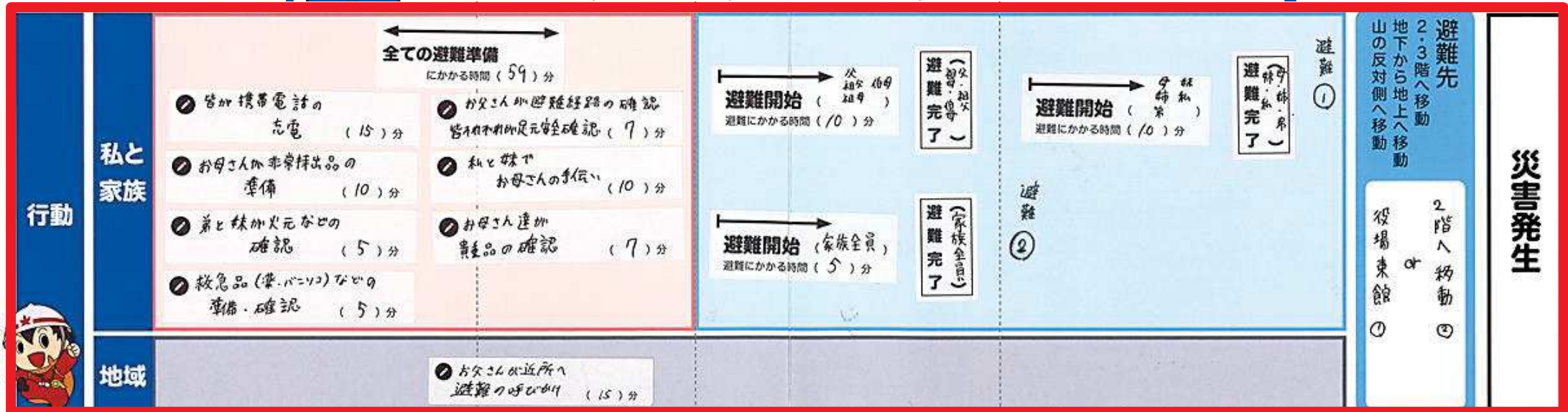


④ 個人で修正



Ⅲ 「ひろしまマイ・タイムライン」の取組

生徒が作成したひろしまマイ・タイムライン





防災意識アンケート(生徒用)

アンケートの設問(一部)

- 1 あなたが住んでいる地域の避難場所を知っていますか。
- 2 あなたが住む地域ではどんな災害が起こりやすいと思いますか。
- 3 あなたの家では、災害に備えて食糧や水、薬品などを備えていますか。
- 4 学校で実施した避難訓練や地震・災害などの授業について家族に話しますか。
- 5 家にいる時、避難指示が出た場合、まず何をすべきだと思いますか。



Point 知識を問う設問と
行動につながる設問

生徒の防災教室後の
知識の定着や意識の向上
の確認
災害時に自ら考えて行動
する力が育成されている
かの確認



防災意識アンケート(保護者用)

アンケートの設問(一部)

- 1 住んでおられる地域は、災害に対して安全だと思われませんか。
- 2 家族や身近な人と、災害が起きたときの安否確認方法について取り決めがされていますか。
- 3 家庭で非常持ち出しに必要なもののリストは作られていますか。
- 4 生徒は学校で行った防災学習の内容についてご家庭で話されますか。
- 5 学校の防災教育に関する要望等ありましたらお書きください。



Point

防災意識を問う設問と
家庭の状況を問う設問

各家庭の防災意識の確認と
災害時の準備状況の確認

防災意識アンケートから

- 生徒・保護者の防災意識や防災に対する知識，家庭の災害時の備えの状況について，ある程度把握することができた。
 - アンケートの結果を基に，生徒や保護者の実態に合わせた防災教育を実施することができた。
-
- 家庭内で，防災に関わる話し合いが十分にできていない。
 - 災害に対する危機感を感じていながらも，防災に関することは学校任せになっており，各家庭で防災に関わる取組を主体的に進めることができていない。

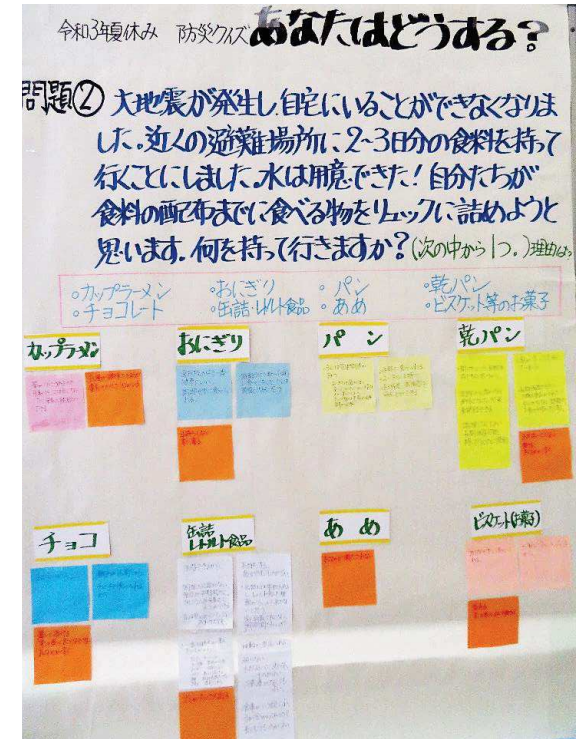
防災意識アンケートを基にした取組①



防災教室
(防災ゲーム「クロスロード」)



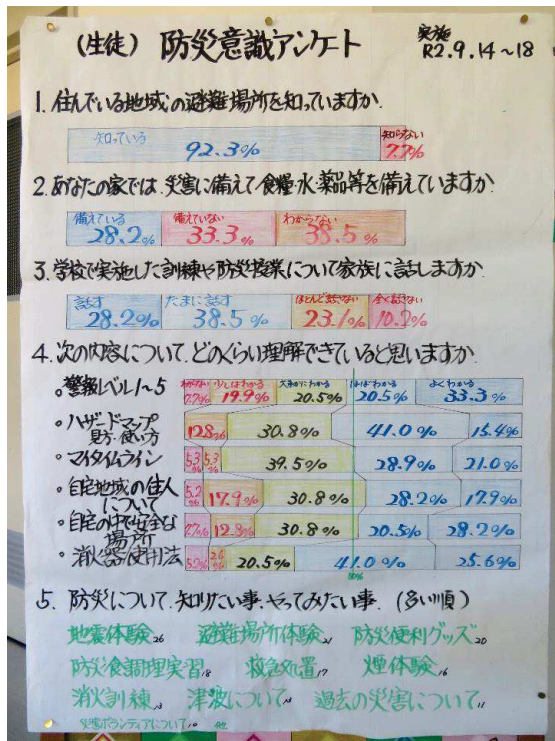
避難訓練
(土砂災害)



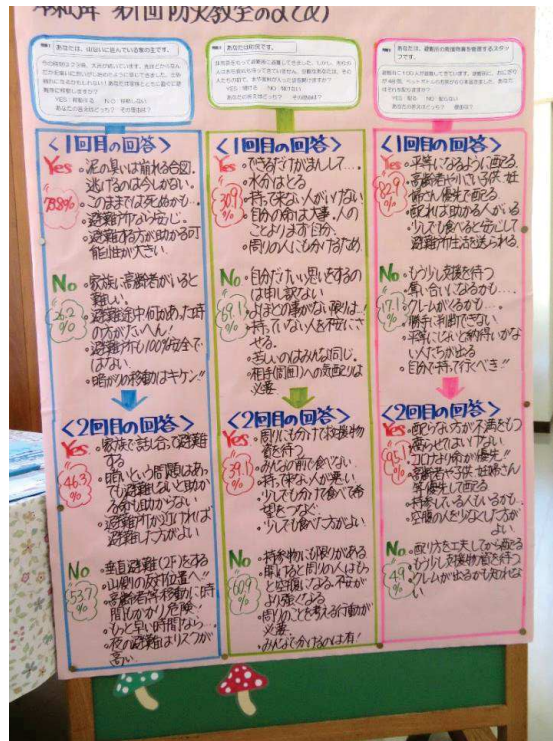
夏休みの課題

IV 防災意識アンケートの取組

取組② 『防災学習コーナー』



アンケートの集計結果



防災教室の振り返り



防災グッズの展示

今後の実践に向けて

『地域の方への防災の取組の紹介』

→ 10月下旬 プラチナ大学安芸太田町校

『ひろしまマイ・タイムライン講座』

→ 11月中旬 防災教室

(広島県危機管理監みんなで減災推進課)

『保護者とともに学ぶ防災教室』

→ 11月下旬 PTA研修会



ご静聴ありがとうございました